

第3回 富士見市安全安心なまちづくり防犯推進市民懇談会
会議録

日 時 平成28年12月27日(火) 19:00~21:00

場 所 富士見市役所 第2会議室

出席者 ◎市民懇談会

泰間	長坂	高野	羽石
×	○	○	○
清水	吉原	小柏	
○	○	○	

◎事務局

市川自治振興部長、【安心安全課】岡課長・舎川主事

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

- ・富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画(案)について

事務局より富士見市安全安心なまちづくり防犯推進計画(案)について説明を行い、ご意見をいただいた。

参加者) 第1章の計画策定の趣旨については、わかりやすくよいと思う。

参加者) 計画策定の趣旨の市を取り巻く環境については、誤解を招くおそれがあるため、表現をもう少し工夫してはどうか。

事務局) 誤解のない表現となるよう修正する。

参加者) 刑法犯認知件数だけでなく、犯罪率を掲載することはよいと思う。近隣市町との比較がしやすいと感じる。

- 参加者) 目標の設定については、根拠をはっきりした方がよい。また、現状値と目標値については、基準とする時点をもう少しわかりやすく表現した方がよい。
- 事務局) 目標については、目標値の設定を含め、再度検討させていただき、根拠についても記載するよう修正させていただく。
- 参加者) 「リーダーの養成」については、リーダーの意欲向上のため、リーダーとして認識されるような制度づくりに取り組んではどうか。継続的な活動の実施のためには、リーダーとして積極的に防犯活動に取り組んでいる方が活動しやすい環境を整備することが重要だと感じる。
- 参加者) 防犯活動を行っている団体のつながりが薄く、どのような団体がどのような活動を実施しているのか把握できていない状況にあるため、団体の紹介やネットワークづくりができるとうい。
- 事務局) 団体間のネットワーク整備については、新たに取り込む施策として計画に反映させていただく。
- 参加者) 学校での防犯教育については、学校毎に取り組んでいる内容が共有できるような仕組みができればよい。
- 参加者) 情報の収集と発信については、SNS等は情報の発信で使用するのか、それとも情報収集としても利用することを想定しているのか分かりずらいため、表現を改めた方がよい。
- 参加者) 防犯啓発キャンペーンについては、お祭りなどの各種イベント時にブース等で啓発品等の配布活動を行うなど、興味を持って自主的にもらっていただけるといったような形をとった方がより効果的かもしれない。
- 事務局) いただいた意見を参考に計画案を修正させていただきます。

4 次回の懇談会について

事務局より次回意向の懇談会の開催時期や意見を求める内容について説明を行った。

5 閉 会